高坂勝トークナイトin 熊本

「夢→答えを生きる~減速する中で見えてきたヒケツ」

第二部：東西バー＆カフェオーナーわくわく対談！

2012.**8.30**（木）20:00～（開場 19:30）

@ 河原町 アップフィールド

僕らは　もっと速く、もっと遠くへ　ばかりを考えすぎてきたのかもしれない。

夢のようなどこか　は　いったいどこにあるのだろう。
高坂さんは　ハイウェイから降り、減速しながら生きてきた。
ゆっくり走るからこそ見えてくる景色がある。出逢える人がいる。

なんだ、ここにあったんじゃないか。
夢はどこかにあるものでなく、今ここで答えとして「生きる」ものなのかもしれない。

●参加費：
1,500円 (1ドリンク付き) 25名様限定・先着順

●場所：
アップフィールド
〒860-0023　熊本市河原町2番地
096-355-1176
http://profile.ameba.jp/up2003/

●事前申込
http://downshift.8psw.com/830.html

●主催：高坂勝トークナイトin 熊本　実行委員会
http://downshift.8psw.com/

●お問合せ：
downshift@8psw.com　090-3812-3777　内山

ゲスト：

高坂 勝（こうさか まさる）さん
東京池袋にある Organic Bar
「たまにはTSUKIでも眺めましょ」店主

対談ゲスト：

上野 和久（うえのかずひさ）さん
熊本を代表するイベントカフェ「アップフィールド」代表
「マチナカレッジ」発起人・初代代表。ワクワクの伝道師

※ 当イベントは　「減速して生きる　ダウンシフターズ　高坂勝　リレーツアーin 九州」の一環として開催します。

東京池袋でオーガニックバー「たまには TSUKI でも眺めましょ」

高坂さんは、大手流通企業勤務から独身。世界旅行を経て、「たまTSUKI」を開店。「忙しい行けのランチ営業はやらない」「回転率よりお客との対話」「週休３日と季節ごとの長期休業」「予定売上高はオーバーしてはいけない」「Organic Bar だけど声高には言わない」など、

明確な経営理念と実践であるという間に黒字化～初期資本も回収。
休みの日は自給自足ほぼ講演、そして旅。時折はお店で自らブルースの弾き語りも。
減速＝ダウンシフトすることによって、健全に楽しく夢を生きていらっしゃいます。

そして、なんと！ 今回は超贅沢な二部構成。

第二部は、熊本を代表するイベントカフェ・アップフィールド代表の上野和久さんと
高坂勝さんのお二人によるワクワク対談。

対談のコーディネーターは、震災後に東京から熊本に家族で移住してきた
ダウンシフターズの内山隆が務めます。

東京と熊本を代表するコミュニティーカフェの名物店長による対談は、
どんな展開になるのか読めない面白さ。

トークゲストと共に、みんなでゆるゆる・まったりとした上質の時間を過ごしてみませんか？

なお、今回は参加者間での交流も深めて頂きたいので、定員を25名に限定させて頂きます。

・ダウンシフト　とは？　　幸せ経済研究所より

「ダウンシフト」(downshift) とは、生活のペースを下げて、ゆとりある生活に切り換えていくことを指します。

元々は「車のギアを１段下げる」という意味のダウンシフトが転じて、「生活のギアを切り替えること」、つまり「少ない消費と少ない収入で充足感を得る暮らし方を自発的に取り入れること」、収入が減っても、ストレスの多い仕事を辞めて、ゆとりシフトした幸福が感じられる生活に切り替えること」や、「出世競争、競争社会（rat　race）からの離脱」といった社会的行動の意味で使われ始めました。

具体的な行動としては、「労働時間を減らす」「家族と過ごす時間の割合を増やす」「ボランティア活動や地域のコミュニティ活動に参加する」「小さい家や田舎に引っ越す」「消費を少なくし、より環境にやさしい暮らし方を実践する」などがあります。
こうした生活を実践している人々は「ダウンシフター」(downshifter) と呼ばれ、米国、英国、オーストラリアなどを中心に世界各地に広がっています。
日本でも映画「降りてゆく生き方」(http://www.nippon-p.org/mov.html) の登場などにより近年ダウンシフトの考え方が広まりつつあります。

●ゲスト：

高坂 勝さん
Organic Bar「たまには TSUKI でも眺めましょ」店主、NPO SOSA PROJECT 代表。1970年、横浜生まれ。大卒後に勤めた大手企業を30歳で退社。地球ひとまわりと日本各地の旅を経た後、金沢に移住、様々な社会的プロジェクトも始める。2004年池袋に6.6坪のバー「たまには TSUKI でも眺めましょ」open。"社会を変える"を目的としたヒッスルフォルムの実践とそのプロトタイプを楽しんでいる。米と大豆を自給する半農半"呑みやのオヤジ"。2010年秋、幻冬舎より『ダウンシフター』刊行。
http://masarukohsaka.org/

経済成長が全ての解決に繋がるとか
もっと多く　もっと大きく　もっと早く　もっと効率的に
とか全て揃して　目指すふりをして　目指すねばならず」して　up up しちゃう。
頑張り　踏ん張るほど　もっと苦しくなりませんか？
だって　上を目指すことは　「解決」でなく　「問題原因」なのだから。

違う生き方　違う働き方　違う経営　違う経済　違う社会があります～。
半農半X　ミニマム生義　スモールビジネス　マルチプルインカム　生活の百姓
未来は予想するものでなく　えらびとるもの。
そろそろ　幸せ　選びましょ！
社会を降りて　社会を変える。
革命の先を生きたものの勝ち。
だから ……
ダウンシフター

だって　楽しいだもん(´ ▽ `)ﾉ

上野 和久さん
熊本を代表するイベントカフェ「アップフィールド」代表
1973年生まれ。大学卒業後、民間企業で商品企画に従事していたが、「人脈・金・経験」が全ロの状態がベストマッチのカフェとしてオープンした店であったが、入柄を慕って集まる仲間たち当初はオフィスづくりから「やりたいことで生きたい」という想いと勢いで2002年に脱サラ・起業。
とーぜんに立ち上がるオペレーションを連発。トークライブ・勉強会～合コン・party・各種野外リアーなど、これまでのイベント数は1000を超え、「マチナカレッジ」発起人・初代代表も務める。
何かを妄想・着想し、それらを人に伝え、人と人を繋いだり、掛け合わせながら実現することが得意でワクワクの伝道師。

アップフィールド
飲んだり食べたりしながら気軽にトークや音楽や交流会や力ルチャーなイベントが楽しめる飲食スタイルのオペレーションを「ネットカフェ」「力ルチャー（ハイ・サブ）と人を」「人と人を」つなぐ熊本の元気スポットです。
【blog】http://ameblo.jp/up2003/